

図書館ニュース

令和6年度 3月号
発行 古川高校図書館

※著作権法に則り、一部画像を省略しております。ご了承ください。

今年度最も借りられた本

『変な家』『変な家』2巻 雨穴/著

～奇妙な「間取り」に隠された秘密とは？～
語り手と、その友人である設計士が、依頼された物件の調査をするうちに恐ろしい仮説へととどりに着いてしまう…。え？どんな事件があったの？と、一気になり、読む手が止まらなくなる作風が人気の理由!?



【17回貸出】

表紙

表紙



【16回貸出】

表紙

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛/著

映画化もされた話題作。終戦間近な日本にタイムスリップした百合が出会った青年は特攻隊員だった。戦後80年の今年、一読を薦めたい本。

貸出数5位!

表紙

続編『あの星が降る丘で、君とまた会いたい。』もあります。百合のその後を描いています。



【15回貸出】

表紙

『変な絵』 雨穴/著

「9枚の不可解な絵。その謎が解けたとき、衝撃の事実が待っている!



【12回貸出】

表紙

『汝、星のごとく』

風良ゆう/著

「2023年本屋大賞に輝いてから不動の人気を誇っています。高校生で出会った男女の10年を描く切ない愛の物語。」

その他貸出が多かった本

【8~9回貸出】

『26文字のラブレター』 遊泳舎/編

『#真相をお話します』 結城真一郎/著

『ゼロから1カ月で受かる大学入試小論文のルールブック』
神崎史彦/著

『今夜、世界からこの恋が消えても』 一条岬/著

『レーエンデ国物語』1巻 多崎礼/著

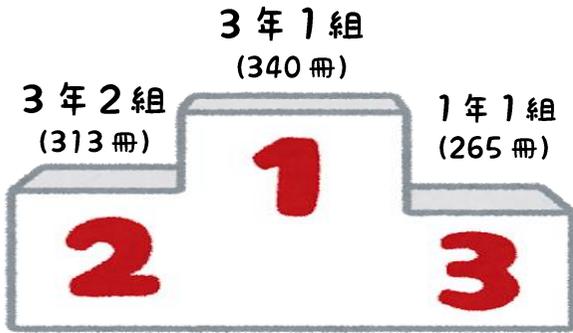
貸出の多かったクラス

★合計……………3,051冊

1学年 1,222冊

2学年 686冊

3学年 1,163冊



3年3組
(238冊)



1年5組
(230冊)

多読賞

貸出の多かった上位3名の方を表彰します。(1~2年生)



※氏名は配布版図書館ニュースで紹介しました。



★3人には賞状と
図書カードが贈られます。

新学期

読書を始めて みませんか？

本を読むことで得られるもの

◎読書習慣が成績を伸ばす！？

「脳トレ」で知られる東北大学の川島隆太教授の研究では、「読書習慣がある人は全体的に成績がよい」「言語能力が高い」ことがわかったそうです。これは、読書が脳のさまざまな場所を使うことと関係するためだそうです。

◎他者への想像力が豊かになる。

小説には様々な境遇、心境、価値観を持った人が登場します。自分の経験では出会えない人々と本の中で会うことによって、他者がどんなふうにか考えるのか思いを巡らし、相手への理解を深める力が養われます。

新学期は新しい試みをスタートするチャンスです。まずは1日10分からでも始めて見ませんか？

「読書」を続ける工夫

- サッと手に取れる場所に本を置く。
(バックの中に常に一冊など。)
- ○○の後に読書すると決めておく。
(夕食の後に10分読むなど。すでに定着している習慣を起点にすると習慣化しやすい。)
- プチ楽しみをつくる。
(図書館ではスタンプカードを準備しています。ポイントが貯まると賞状がもらえます。)

*** 参考にした図書 ***

- ・川島隆太『読書がたくましい脳をつくる』くもん出版 2018
- ・吉田裕子『明日の自分が確実に変わる10分読書』集英社 2020
- ・笹沼颯太『東大発!!1万人の子どもが変わったハマるおうち読書』ディスカヴァー・トゥエンティワン 2024

新着図書案内

分類	書名	著者名	出版社など	出版年
文学	ゲートはすべてを言った *芥川賞受賞本	鈴木結生	朝日新聞出版	2025
	薬も過ぎれば毒となる 薬剤師・毒島花織の名推理	塔山郁	宝島社	2019
情報	もやもや、ごちゃごちゃがスッキリする手書きノート&メモ術	奥野宣之	河出書房新社	2024
	AIにはない「思考力」の身につけ方	今井むつみ	筑摩書房	2024
歴史	エリア別だから流れがつながる世界史	祝田秀全/監修	講談社	2024
社会	もしキミが、人を傷つけたなら、傷つけられたなら	犯罪学教室のかなえ先生	フォレスト出版	2022
	アカデミックマインド育成講座 10代から身につけたい探究型思考力	西岡壺誠/監修	河出書房新社	2024
科学	ヘアケアのすすめ 髪と長くつきあうためのサイエンス	山田ノジル/編著	化学同人	2024
産業	鉄道未来年表 5年後10年後20年後	鎌倉淳	河出書房新社	2024

…その他、下記の書籍 etc

表紙

『歪曲済アイラービュ』

住野よる/著

世界がもうすぐ滅ぶらしい。嘘か誠かわからない中、それを信じた者たちが心のままに行動し始めて…。驚きのラストまで一気に走る抜ける小説。

表紙

『謎の香りはパン屋から』

土屋うさぎ/著

パン屋「ノスティモ」のアルバイト店員小春が、漫画家志望ゆえの観察眼で、店内で起きるさまざまな不思議を解決していく、ほんのりミステリー。

*『このミステリーがすごい!』大賞本。

表紙

『臨床のスピカ』

前川ほまれ/著

もしも病院に犬がいたら…。動物介在療法に携わる犬・スピカと、看護師の遙。患者たちとの関わりを通じて、遙はある決断をします。

著者は宮城県出身の現役看護師

表紙

『がんばった15人の徳川将軍』

房野史典/著

徳川将軍、何人覚えていますか。各将軍がどんな人物だったのかを追いつつ、「江戸時代」の歴史を楽しんで学べる本です。大河ドラマに出てくる田沼意次など、キャラの濃い家臣の業績も学べます。

表紙

『死んだ山田と教室』

金子玲介/著

クラスの人気者・山田が死んだ。悲しみに沈む教室に、なんと彼が声だけで戻ってきて…。奇抜な書名と展開だけれど、高校生たちのユーモア、もどかしさ、そして優しさがギュッと詰まった小説です。

本屋大賞ノミネート本!

表紙

『わたしはわたし。あなたじゃない。』

鴻巣麻里香/著

バウンダリー（他者との間に引く、越えてはならない境界線）は、互いに尊重し合える人間関係を築くうえで大切なもの。中高生のリアルな例を参考にし、その考え方を伝授します。

表紙

『震災アーカイブを訪ねる』

大内悟史/著

福島、宮城、岩手にある東日本大震災を伝える震災アーカイブ施設を紹介します。震災から何を学び、次世代につないでいけばいいのか — 5月に被災地研修をする新2年生に特におすすめ。

表紙

『世界の朝ごはん』

パイインターナショナル/編著

限られた時間の中で作られる「朝ごはん」は、シンプル且つ定番メニューになることが多いですね。そこには各国の食文化も反映されているはず。66カ国の伝統メニューを紹介します。



例えば、こんな本があります

「第44回全国高校生読書体験記コンクール」で、本校生の作品が「優良賞」に選ばれました。受賞者の在学学校には学校賞として、主催団体の「一ツ橋文芸教育振興会」から、「集英社文庫」が50冊贈呈されました。

図書館では展示にて紹介しつつ、貸出を行っています。みなさん、どうぞご利用ください。

表紙

表紙

表紙

『映画ノバライズ
ゴールデンカムイ』
宮本真生/著

『逆ソクラテス』
伊坂幸太郎/著

『サマーゴースト』
乙一/著

☆廃棄する雑誌を

差上げます☆

3月24日（昼休み）～

保存期限の切れた雑誌を差上げます。館内の入口に置きますので、ご自由にお取りください。



春休みの開館について

月	火	水	木	金	土	日
3/24 終業式	25	26	27	28 離任式	29	30
31	4/1	2	3	4	5	6
7	8 始業式	9	10	11	12	13

● 開館時間 8:30～16:30